都市観光論

科目ナンバリング　GGR-211
選択必修　　2単位

吉村　久夫

1. 授業の概要（ねらい）

　都市は生活の場であると同時に人々が訪れる対象でもある。　人は旅をする時、その都市の魅力に思いをはせる。　都市の観光的魅力は何か、都市を舞台にどのようなイベントが行われているか、国内外の主な都市は、より多くの人にとっての魅力度を高めるためにどのような観光戦略をとっているのか。　都市という空間を対象にして、その観光的魅力・価値およびそれを生み出す戦略を学ぶことが、人々が暮らす都市という観光資源の理解を深め、より魅力的な観光コンテンツを創造することにつながる。
　本講座では、都市の観光的魅力、多くの観光客の訪問を促す都市のイベントや施設、日本および世界の主要都市の観光戦略を学ぶ。

2. 授業の到達目標

①都市の観光的観点からの意義、魅力を把握し、説明できる。
②日本および世界の主な都市がどのような戦略を立てて訪問者数拡大を目指しているかを理解し、説明できる。
③都市で行われるイベントや観光施設がいかに人流創出につながっているかを理解し、説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験（70%）および学期内レポート（30%）で評価する。　レポートの提出期限（原則翌週の授業まで）を守れない、あるいは不提出の場合は減点をする。

4. 教科書・参考文献

教科書
なし。　適宜資料やデータを提供する。
参考文献
安福恵美子・天野景太著　『都市・地域観光の新たな展開』　古今書院

5. 準備学修の内容

予習：毎回の授業の最後に次回の授業の概要を説明するので、その関連のデータ、情報を確認しておく。
復習：毎回の授業で学んだことの要点を3点以上上げる。　次の授業において前回授業の要点を説明するので、自分のポイントと比較して確認する。
その他：自分が注目する都市の観光魅力をレポートにまとめる

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】　授業紹介、スケジュール、都市とは、都市観光とは
【第2回】　都市観光の特質、施策、都市とイベント、スポーツ、祭り、コンベンションについて
【第3回】　都市観光とまちづくりについて（オンライン）
【第4回】　都市における景観への取り組みについて
【第5回】　都市の誘客施設　ホテル、民泊、博物館・美術館、テーマパーク、ショッピングモール、城、IRについて（オンライン）
【第6回】　東京の都市観光戦略について
【第7回】　京都の都市観光戦略について
【第8回】　大阪、名古屋、福岡、札幌の都市観光戦略について
【第9回】　都市の観光戦略について(外部講師予定)
【第10回】　世界の都市観光と戦略1(北米地域)について
【第11回】　世界の都市観光と戦略2(欧州地域)について
【第12回】　世界の都市観光と戦略3(アジア地域)について
【第13回】　世界遺産と地域マネジメントについて
【第14回】　総合復習
【第15回】　まとめとテスト